



広報 おおの



うれしい「大野米」の収穫

主な内容

	ページ
農業特集……………	2～7
9月市議会……………	8
スポーツ情報……………	9
市民のページ……………	12～13
お知らせ……………	16～17

平成7年(1995年)

10月号
No.601

実りの秋。農家にとっては収穫に忙しい反面、うれしい季節です。しかしながら、農家を取り巻く情勢は年々厳しくなっています。わが国の農業・農村は今、米の輸入自由化や新食糧法の施行をはじめ担い手の減少と高齢化など、急激で深刻な時代の変化に見舞われています。これまで、比較的恵まれた自然環境と地理的条件にあった当市とて、残念ながら例外ではありません。二十一世紀に向けて、農業・農村の果たす役割や価値を再認識するとともに、これからの農業のあり方について、みんなで考えていきたいものです。今月は農業問題を集めました。

活力ある農業・農村を目指して

いま、大野の課題と将来を考える



農業は大転換期に

わが国の農業を取り巻く情勢は、非常に厳しいものがあります。ウルグアイ・ラウンド農業合意に代表される国際化の波（コメの輸入自由化）に加え、十一月からは新食糧法が施行されます。

農村に目を転じて、担い手農家の減少や高齢化、中山間地域を中心とした過疎化や遊休荒廃農地の増加など「空洞化現象」が急激に広がっています。このように先行き不透明のなかで、農家の不安も高まっています。

時代の変化に対応した、二十一世紀に生き残れる魅力ある農業のあり方が問われています。農業問題は、もはや農業者だけにとどまらず、消費者にとっても大いに関心を持っていただきたい国民的課題なのです。

内外の厳しい環境を克服し、農業を再建するには思い切った改革が不可欠です。若者にとって魅力があり、国際競争力をも備えた経営を目指すことが急務となっています。産業として自立できる生産性の高い農業経営と活力ある農村づくりが当面の目指す方向です。



高橋弘直さん (42歳、元町)

今の農業に魅力がないのは、苦労に見合うだけの収益が得られないからです。作物を売るという最も大切な部分をゆだねているのも一因でしょう。他よりも良い物、安全な物とかの特色付けをして市場開拓すれば、展望も開けてくるのではないのでしょうか。自らの努力なしに成功は得られないのは、どの仕事でも同じだと思います。

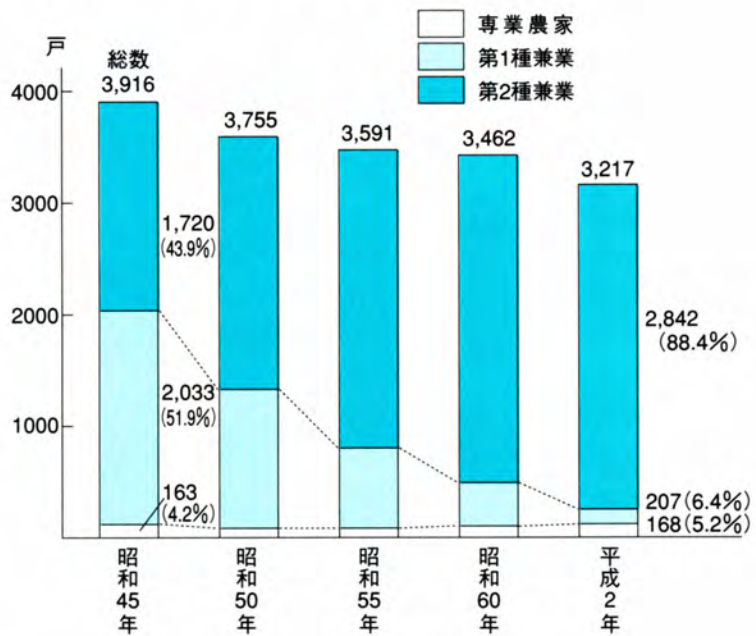


前田巡子さん (47歳、有明町)

一昨年の凶作と外米輸入は、苦しい思い出です。瑞穂の国・日本にとって、米作を中心とした農業は国策の基本の一つだと思えます。採算面だけで切り捨てることはしてほしくありません。特に大野の米はおいしいですし、生産者が見えるので安心できます。美しい農村の風景も、後世に残していきたい大切な財産だと思います。

消費者からも一言

表1 専業・兼業別農家数の推移



統計からみた現状

減少する農家数

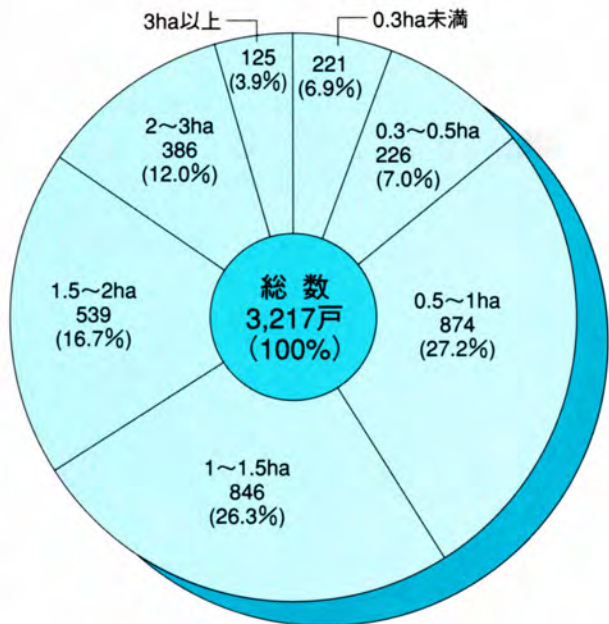
当市の農業はどんな現状でしょうか。今年二月に実施された農林業センサスの結果は、残念ながらまだ出ていません。データは少し古いですが、「平成二年農林業センサス」を中心に統計から調べてみましょう。

平成二年の総農家数は三千二百七十七戸。センサスのたび

に減少しており、昭和四十五年当時と比較すると六百九十九戸（一七・八％）少なくなっています。この間、市の総世帯数はほぼ横ばいで推移していますが、農業離れだけが進んでいるのです。

農家数の推移は、表1のとおりです。兼業農家が九四・八％。特に農業以外が主の「第二種兼業農家」が圧倒的に増えており、平成二年では全体の八八・四％を占めています。専業農家は微増してい

表2 経営耕地規模別の農家数 (平成2年2月1日)



るものの、占める割合は五・二％（百六十八戸）です。経営耕地規模では、ほとんど変化のないのは一・二ha以下の農家です。一ha以下の小規模経営層は減少している反面、二ha以上の階層は逆に増加しています。全体としては一戸

あたりの経営耕地面積は増加傾向にあります。ちなみに、平成二年の市平均は一・三二ha（昭和四十五年一・一ha）です。これは小規模農家から中核農家へと、ある程度、農地の集積が進んでいる結果とされます。



女子・高齢者に依存

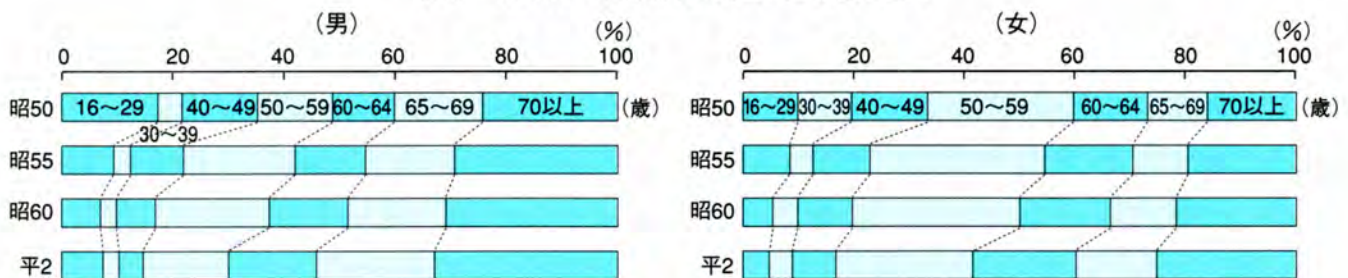
平成二年の農業就業者数は男千四百三十八人、女二千八百八人。女子が男子の二倍となっており、労働力女子依存の現状がよく分かります。就業者総数を昭和四十五年と比べると、三千三人（四一・四％）も減っています。さらに年齢別で見ると、表3



忙しい収穫の合間に一服

のとおりです。年ごとに六十歳以上の高齢者の割合が高くなっています。男子七一・三％、女子五八・六％となっており、著しい高齢化が進んでいるのが分かります。特に七十歳以上の増加が目立っています。こうした数字からも、青壮年層の農業離れと後継者難、就業者の高齢化など当市の課題が浮き彫りにされています。

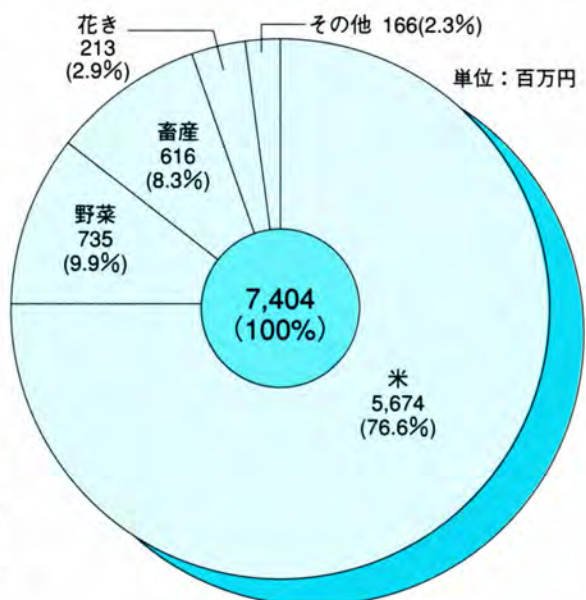
表3 男女別・年齢別農業就業人口構成の動き



当市の農業粗生産額は、表4のとおりです。平成五年の数字で七十四億四百万円。この八割近くは米です。以下、野菜・畜産・花きと続きますが、占める割合はいずれも一〇％未満となっています。気候や地理的条件に恵まれ、酒米（五百万石）・コシヒカリに代表される良質米の産地として定着しています。水稲作付け面積（平成五年）は三千五百二十ヘクタール。品種別ではコシヒカリ五六％、酒米二九％で、この二品種で八五％を占めています。そのほか、近年は新しい品種の「ハナエ

生産主体は「コメ」

表4 農業粗生産額（平成5年）
（福井県農林水産統計年報）



チゼン」も増えていきます。また、乾側地区では「水稲種子もみ」が作付けされており、県内生産の約六〇％を占めています。米以外でも、転作田を主体に地域間競争に勝ち残れる特産品の振興に力を入れていきます。早くから取り組んできた里芋や加工用イチゴ・花き（菊・シンテツポウユリなど）は定着化。近年は、ナス・白菜・玉ネギ・ソバなどの作物も普及しています。関係者の努力が実り、今日、こうした特産品は県内外の市場で高い評価を得ています。今後、こうした大野ブランドの浸透に一層努めることが期待されます。



これからの大野の農業

＝市は、こう考えています＝

経営が成り立つ 農業の確立めざす

農業はこれまで、他産業に比べて競争意識やコスト意識が低いといわれてきました。

今日、農家を取り巻く情勢が一変しても、対応できずにいるのが一般的です。また、先祖からの農地は守っていきたいという受け身型の兼業農家も多いようです。

いま、農家に最も必要なことは「自立していくために経営感覚に目覚め、職業としての魅力ある内容に変えていく」ということです。

所得・労働時間・労働環境などで、サラリーマン並みの水準を目標に経営改善を進めることが大切です。

そのためにはまず、わが家・わが集落の実情を十分に踏まえ、自らの問題として主体的に取り組むことが先決です。個人経営体で進めるのか、あるいは組織経営体を目指すのかなど徹底的に話し合い、方向づけをすることが肝要です。そのうえで、集落農業を推進するために、担い手志向農家や小規模な兼業農家、労働力不足の農家などの役割分担によって、農地や労働力の有効利用を図りながら、大規

模な中核農家や生産法人などを育成して、安定した農業を目指します。

中核農家で 一千万円所得を

市では、サラリーマン並みの所得水準を確保するための試算として、こんな設定をしています。一戸あたり農業従事者一・五人と仮定して年間所得一千万円、年間労働時間一人二十時間です。

これを水稲中心の複合経営で対応するとすると、十^アあたり収量8俵、所得率四五%と仮定して、約十二^ハの耕作面積が必要となります。労働時間も、十^アあたりで現行の四十四時間を二十五時間まで短縮・省力化を図らねばなりません。もちろん、少ない面積でも野菜や花き類などの付加価値の高い作目を組み合わせることで目標を達成する方法もあります。

いづれにしても、個々の実情に即した柔軟な経営形態がポイントです。

重点は「5H」

市では、具体的に次の五つを重点に取り組んでいます。

①中核農家・農業後継者の育

成、集落営農の推進

地域農業の担い手となる中核農家や農業後継者を育成しているほか、新規就農を奨励しています。また、阿難祖領家や新河原地区に代表される集落単位での共同化・組合化を支援しています。

②生産基盤や施設の整備

時代の要請となつていく大規模経営に対応できる大区画ほ場への再整備をはじめ、農道の舗装や、もみ乾燥施設などの整備を進めています。

③集落環境の整備

生活様式の多様化・高度化に伴い、快適な暮らしや河川浄化への要望も強くなつていきます。「農業集落排水事業」などを重点に、清潔で快適な農村づくりに努めています。

④農用地の有効利用

個々の農家の意向を把握するとともに啓発を推進。農地の貸し借りや売買を進め、農地の有効的な利用を進めています。

⑤大野ブランドの育成強化

米・里芋・花きなどは大野ブランドとして市場でも高く評価されています。今後も新技術の導入と合わせ、コストの削減や生産性の向上を図り、地域間競争に勝ち得る、高品質で収益性の高い農業の振興に力を入れていきます。

私たちは、そんな農業が大好き

待望の「花摘み園」オープン さわやか倶楽部

さわやか倶楽部は、その名のとおり三十代から五十代までの農家の主婦による明るくさわやかなグループです。指導農業士として活躍中の土本けい子さん（庄林）ら六人の仲良しがこの春につくりました。

いかがでしたか、農業の現状と課題。いささか難しいテーマになってしまいました。市内には明るく意欲的に取り組んでいる個人・グループや集落単位で頑張っている事例もたくさんあります。そんな中からいくつかをピックアップしました。

この花摘み園は、来た人に自由に摘んでもらうのが特色です。新鮮で長持ちするうえに花摘みの楽しみも味わえると大好評。備え付けのノートには感謝の声がいっぱいです。遠く県外から来てくれた人もいて「最高にうれしかった」と、みんな声をそろえます。生産者と消費者が触れ合えるのが、双方の魅力となっています。「初めは素人で不安でしたが、少し自信もつきました。もつと研究してより多くの皆さんに親しんでもらいたい」と夢は広がります。



笑顔がすてきな「さわやか倶楽部」

自助努力で複合経営

建石正治さん（46歳、五条方）



インシアさんを指導する建石さん

建石さんは若いときからの専業農家。十二年前から毎年、外国人の農業研修生を受け入れていきます。今年四月からインドネシアのインシアさん（26歳）が学んでいます。経営は水稲（コシヒカリ）二・四割、里芋一・五割を作付けているほか、七年前からはハウスで花苗を栽培。花苗はバンジー・ペコニア・サルビアなどの花壇用のもので、四季を通じて作っています。ほかに近年、環境や景観面で需要が高まっているグラウンドカバー（地被植物）も手掛けています。ハウスによる複合経営を始めた動機は「女性やお年寄りでもできる仕事で、夢があつて楽しんでできることを」と考えたからです。「これまでの農業は自助努力が足らなかつたのは事実です。生産から販売までセットで研究し、次の手立てを五年サイクルで考えたい」と、将来を見通しています。

嶋田さん宅は三十年以上前からの養鶏農家。けい子さんは会社勤めでしたが、子育てをきっかけに四年前に退職。母親として奮闘のかたわら、義父の進さんと一緒に養鶏をしています。飼っているのは「後藤360」という鶏で約一万二千羽。毎日六百キロを出荷しています。

鶏卵は物価の優等生といわれ、生産者にとっては厳しい環境ですが「新鮮で安心して食べられるものを」と余念がありません。薬品添加物を使わず、ニンニクや酵母菌をポイントにした自家配合には定評があります。

けい子さんは主に集卵と経営管理を担当。経営はパソコン処理です。「お客さんの好みはいろいろで、販売は難しいですね。これからは質を一層高めながら、安全でおいしいものを提供したい」と笑顔で話しています。

養鶏の経営はパソコンで

嶋田けい子さん（36歳、中丁）



鶏の世話をする嶋田さん

土に親しみ、人間らしく生きる



息もピッタリの村岡さん夫妻

脱サラで専業農家に

村岡孝治さん (38歳、柿ヶ嶋)

村岡さんは三年前、いわゆる脱サラで専業農家となりました。市の新規就農促進対策事業の第一号です。以前は日曜農業でしたが、親が高齢になったことや機械の入れ替え時期も来ていたことなどから決断しました。

現在は、奥さんのしげ子さんと息の合った二人三脚で大規模農業を実践中です。「関係者の支援のおかげで、やってこれました。一人ではきつと挫折したのでは」と振り返ります。最初のころは、実績がないので農地の集約に苦労したそうです。耕作面積は十二畝。水稲が主体でソバも作付けしています。大半が全面受託の水田です。課題は冬の有効利用で、採算の合うものがないか研究中です。

専業となって「夫婦二人で一緒に仕事ができること、時間の融通がきくようになったのがメリット」と話しています。

菊作りで交友も広がる

長田泰子さん (48歳、中掘)

長田さんはご主人が会社員のため、農業の大半を一人で切り盛り。水稲五十畝、里芋十畝のほかに菊二十二畝を作っています。

花作りを手掛けたのは七年前。少ない耕地で収量を上げるには花が一番と思い始めました。菊作りは根気仕事で大変というイメージがあり不安でしたが、思ったより重労働ではなかったそうです。今は菊二十品種のほか、カスミソウも作っています。気を使うのは、やはり病害虫を防ぐことで、今年のような長雨と猛暑は大敵です。しかし「一つずつ学び手塩にかけて、きれいな花に育てていくのは何より楽しい」と目を輝かせます。

「花を作るようになって、交友が広がり人間関係にも深みが増えました。これからは無理はしないで、楽しんで続けたい」と話します。今月の娘さんの結婚式には、泰子さん手作りのブーケをプレゼントします。



菊作りを楽しむ長田さん

新河原 農業生産組合 機械・施設を共同に

各戸が個人経営の限界を感じてきたのがきっかけで、1集落・1農場を目指して昭和60年3月に組合をつくりました。20戸が参加しています。最初は個人の機械を手放すのに時間が掛かりましたがじっくり話し合っていました。田植え機やコンバインなどの大型機械と乾燥施設を保有しており、オペレーターも4、5人います。

土地は基本的に個人に帰属しています。水管理や施肥などの仕事は個人で行い、出荷も個人ごとですから、生産意欲は高いです。組合化したことによって、無駄な投資がなくなり、耕作レベルも向上したと思います。今後は農業生産法人に格上げし、法的にも一人前の組織としたいです。将来的には、全面受託やオペレーターの通年雇用も視野に入れています。そのためにハウスによるトマトの水耕栽培も検討しています。



松田忠三さん

阿難祖領家 生産組合

収益はプール計算で



土屋順信さん

昭和59年8月、24戸が参加して生産組合を設立しました。集団転作の話し合いや県営ほ場整備(1区画90%以上に再整備)が行われたのも追い風でした。最初にしたのは、個人の機械の売却。そして、有利な補助を極力活用して、大型機械や施設の整備を計画的に進めました。

任意組合の全面協業が特徴で、農地はすべて組合が利用権を持っています。水管理と草刈りだけは個人で行っています。活動は各戸からの出役による協業で、水稲部・機械部など5つの専門部会の計画に基づいて、効率的に行っています。収益は一括プール計算で所有面積に応じて配分しており、10%あたり9万円の配当実績です。労働時間短縮でも成果が出ています。これからも低コスト化を進めるとともに、法人化などにも取り組んでいく考えです。

集落営農のモデル地区は「アライ」

9月定例市議会

都市マスタープラン策定など一般会計に

四億三千六百万円を追加

第二百八十一回九月定例市議会は、九月十二日から二十五日まで開かれ、「一般会計補正予算案」「国民健康保険事業特別会計補正予算案」など八議案を上程、審議しました。いずれも原案どおり可決承認されました。

一般会計では、歳入・歳出にそれぞれ四億三千六百五十五万七千円が追加され、予算総額は、百三十六億七十四万九千円となり、前年と比べて一・九%の増です。一般会計の主な補正予算は、左表のとおりです。

9月補正された一般会計の主な事業

◆総務費	
・防犯隊員被服整備事業	864万円
・下庄北部地区振興対策公共施設等整備事業	420万円
・市税還付金、市税前納報奨金	470万円
◆民生費	
・住みよい福祉のまちづくり福祉サービス事業	179万円
・住みよい福祉のまちづくり環境改善事業	231万円
◆衛生費	
・じん芥焼却施設補修事業	220万円
◆農林水産業費	
・地域水田農業確立条件整備事業補助	△5,248万円
・水田園芸営農条件整備事業補助	1,288万円
・大規模乾燥施設機能向上整備事業補助	4,500万円
・県単土地改良事業	1,626万円
・県営土地改良事業補助	1,919万円
・新規採択調査設計事業	5,550万円
・新規採択調査設計事業負担金	170万円
・林業地域総合整備事業	1,571万円
・県単林道改良事業	300万円
◆商工費	
・青島工業団地造成事業	217万円
・地域経済安定対策特別資金融資事業	5,000万円
◆土木費	
・屋根融雪化促進事業補助	1,200万円
・道路整備事業（単独）	7,620万円
・橋梁補修工事	760万円
・河川等維持管理事業	800万円
・河川改良事業（単独）	8,000万円
・都市マスタープラン策定事業	780万円
◆消防費	
・大野地区消防組合負担金	305万円
◆教育費	
・小学校施設営繕工事	640万円
・公民館施設整備事業	315万円
◆災害復旧費	
・林道施設補助災害復旧事業	761万円
・県単林道施設災害復旧事業	1,000万円

市長も資産公開へ

政治倫理確立のための大野市長の資産等の公開に関する



条例案が、九月定例市議会で可決承認されました。これで市長は、任期開始後百日以内に資産報告書を作成、公開することになりました。任期中も毎年十二月三十一日現在において増加した資産と一年間の所得について、翌年四月中に報告書を作成し公開します。対象となる資産は、土地、建物、預金、金銭信託、有価証券、自動車、ゴルフ会員権、貸付金、借入金などです。

開成中学校を改修 外装や屋根防水など

夏休み期間を利用して行われていた開成中学校の本年度の校舎改修が終了しました。

校舎は、昭和四十九・五十年に建築され、二十年近くを経過して補修の必要が出てきたことから、市では平成五年度から改修を進めています。

昨年までに、普通教室の外壁の塗り替えや床の張り替えを実施。今年度は、理科室や音楽室のある特別教室棟と体育館の外壁の塗り替え、屋根の防水工事などを行いました。玄関タイルは茶色からグレーに変わって明るい雰囲気になり、生徒玄関には、身障者用スロープも設けられました。今年度事業費は、約一億一千万円。



●第32回奥越駅伝競走 大会参加チーム募集

日時 11月5日① 開会式 11時
午前10時 スタート 11時

種別 ▼1部 (一般・大学生の男子) ▼2部 (高校男子)

▼3部 (奥越管内の職場)

▼4部 (一般・高校の女子)

▼5部 (中学男子) ▼6部 (中学女子)

コース ▼1・2部 36・2

※ (ふれあい公園) 蕨生・

往復7区間) ▼3・6部 14

※ (ふれあい公園) 阿難

祖・往復5区間)

締切 10月20日①

参加費 選手一人1000円

申込・問合せ先 市教育委員

会体育課 (〒912 大野市

天神町1-1 ☎66・11

11内線531)まで

エキサイティング

スポーツ

情報



●奥越ビギナーズ テニス大会

日時 10月15日① 午前8時30分 (予備日10月22日①)

会場 奥越ふれあい公園

種目 男子・女子ダブルス

参加資格 大野市・勝山市・

和泉村に住所のある人、ま

たは勤務する人で、過去に

大野市・勝山市の大会でベ

スト4 (本大会はベスト2)

以上の成績がない人。高校

生は、一年生のみ。

参加料 一組1000円

申込締切 10月6日①

申込・問合せ先 郵送または

FAXで酒井商事へ (大野

市春日3-4-4 FAX

65・6152 ☎(金)の午

前9時〜午後5時に限る)

●世界体操スウェーデン 選手団交流日程

世界体操競技選手権鯖江大会の「一市町村一カ国交流事業」で大野市を訪問するスウェーデン選手団の日程が決まりました。

選手団は、男子選手一人とほかに団長、コーチなど全員で七人です。

市内では、歓迎レセプションが開かれたり、朝市や亀山公園を散策したりします。交流日程を紹介しますので、市民の皆さんも温かく迎えていただくようお願いいたします。

10月7日① サンレア21着〜レセプション (市民会館)
17:00 18:00~20:00

10月8日① 七間朝市 ~ 亀山公園・大野城 ~
8:45~9:00 (徒歩) 9:05~10:05 (徒歩)

旧内山家(お茶会) ~ 石灯笼会館 ~ 寺町通り
10:10~11:00 (バス) 經由 11:10~11:25

~ 元町会館 ~ 六呂師高原(昼食・交流会)~福井へ
(徒歩) 11:30 (バス) 12:00~15:00



①視聴覚ライブラリー

視聴覚機器は、16ミリ映写機をはじめOHP・スライド映写機・ビデオ液晶プロジェクターなどの放映機器や、ビデオカメラ・ビデオ編集機などを備えています。家庭などで撮影したビデオを編集機を使ってタイトルを入れ、場面を編集して保存用に作成できまのでご利用ください。

ビデオ液晶プロジェクターは、ビデオの画面を映画のように大きく映し出す機器です。子ども育成会や地区・団体の集いに貸し出しています。

開館時間は、火・土曜日は午前10時〜午後6時、日曜日は午前9時〜午後5時です。休館日は、毎週月曜日・毎月第三日曜日・祝日・年末年始(12月27日〜1月4日)。利用の申し込みは、直接でも電話でも結構です。

場所 天神町2-4 図書館内
電話 65・5500



高齢者の病気の予防に心掛けよう

近年、高齢化社会を迎え、さまざまな分野での対策が論じられています。厚生省の調査によれば、六十五歳以上の有病率は四十五〜六十五歳の約二倍に達しています。このことから高齢者の生活の質の向上および維持には、老人疾患の特徴を踏まえた疾病対策が必要となっています。

老人疾患の特徴

老人疾患の具体例は次のとおりです。高齢者本人や周囲の人たちもいろいろなことに気をつけましょう。

① 一人で多くの疾患を持つ

これは高齢者においてはよく知られている事実です。複数の疾患を有するため、内科、整形外科、眼科

などと複数科を受診することもあります。

ここで気を付けねばならないことは、それぞれの疾患が互いに影響を及ぼしたり、それぞれの疾患の治療法が相反する場合があります。各診療科が連携をとり、一人の主治医を決め調整をもらうことがよいと思われれます。

② 症候が非典型的である

典型的な症状を示さず、症状に乏しいことが多いようです。例えば、肺炎では咳・たん・発熱がなく、食欲不振のみを有する高齢者のレントゲンを撮ると、重大な所見を認めることがあります。

また、心筋梗塞では、典

型的な胸痛発作がなく、腹痛・吐き気・冷感・けん怠感などで出現することもあります。特に重篤な疾患でも症状があまり激しくないために発見が遅れ、手遅れになる恐れがあるため、高齢者では留意しなければなりません。

一方、がんの場合、高齢者では、よいことに進行が遅く転移も少ないことがあります。

③ 薬剤に対する反応が成人と異なる

高齢者では肝腎機能が低下し薬物の排せつが遅れて副作用が出やすくなり、症状が疾患本来のものか、副作用によるものか、その判

定が困難な場合もあります。薬物は量も種類も必要最小限にするのが望ましいと思われれます。

④ 動脈硬化性疾患が多い

定期的な健診で自分の健康状態を知り、自らの体を整えておく必要があります。

⑤ 転倒による疾患が多い

足腰の筋力低下、平衡機能の低下のため、老人では転びやすく、転んだ場合には骨折をきたし、余病を併発したり寝たきりの原因にもなったりします。普段から転倒に注意し、散歩などの激しくない運動とカルシウム摂取を心掛ける必要があります。(市内医師)



皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター (☎65-7333)

アドバイス

暮らしの

これからの高齢化社会

ライフプランに合わせた貯蓄計画を

十月十七日は「貯蓄の日」です。貯蓄とは単にお金を貯めるということだけではなく、結婚資金や教育費などといった目的に応じた計画を立て、お金を上手に使うという意味も含まれています。豊かで実り多い人生のために、家族全員でしっかりした貯蓄計画を立てましょう。

- 人生には、出生に始まって、入学、進学、就職、結婚、出産、教育、子供の結婚、定年などいくつかの節目があり、これを家族周期と呼びます。この家族周期に沿った出費をあらかじめ考えて生涯の見通しを立て、それに合わせて長期資金計画を作る、これが「生活設計」の基本です。
- ① 家族全員で相談して決める。
 - ② 家計の現状と内容を十分に把握し、日常生活に無理のない計画を立てる。
 - ③ 最初は、全体像をつかみながら、資金手当のピークを的確にとらえる。
 - ④ 予期せぬ出来事に十分対応できるよう、予備費などの配慮を忘れない。
- 以上のポイントを押さえたら下表のような生活設計表を作成し、記入しましょう。まず、「暦年」「結婚年」

「家族の年齢」をそれぞれの欄に書き込みます。つぎに、「わが家の出来事・計画」の欄に家族の夢や目標といった楽しい計画や、夫の定年、子供の就職・結婚など将来の大きな出来事を家族全員で相談して書き込みます。最後に、「必要なお金」の欄には、「出来事・計画」を達成するのに必要な金額を書き込みます。生活設計表を作成すると、自分の目標を達成するには、年々どれくらいのお金を貯めていけばいいのか、老後にはどれくらいのお金でやっていかなければならないかが分かってきます。

しかし、生活設計は、病気や災害など家族や社会の変化に応じて、多少、違ってくることもあります。その時には、家族で

修正や見直しをすることが必要です。「備えあれば、憂いなし」というように、生活設計を立ててゆとりある生活を送りたい。

●わが家の長期計画表のつけ方

暦年	'90	'91	'92	'93	'94	'95	'96	'97	'98	'99	2000	'01	'02	'03	'04	'05	'06	'07	'08	
結婚年	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
家族の年齢																				
(世帯主) 山川 太郎	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	
(妻) 春子	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	
(長女) 夏子	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
(長男) 一郎	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
わが家の出来事・計画	夏子 小2 小3 小4 小5 小6		一郎 幼稚園 小1 小2 小3 小4 小5 小6			夏子 中1 中2 中3			一郎 高1 高2 高3			夏子 大1 大2 大3 大4			一郎 就職			夏子 結婚		
必要なお金	111万円 (57,27.27万円)		3,600万円 (頭金 960万円 住宅ローン 2,240万円)			265万円 (11,10.10万円) (100.55.55万円)			196万円											

消費生活に関するご相談は消費者相談センターへ・☎66-1111 内線463 (市役所生活環境課内)

市民のページ

■この「ページ」では市民の皆さんの活動ぶりやご意見などを紹介します。あなたもページに参加しませんか。連絡先 市役所秘書広報課 (☎66・1111)

今月のスナップ



小学校連合体育大会

ソフトボールチーム グローリーズ

全員の目標は全国大会

グローリーズは、平成四年四月に大野高校ソフトボール部OGを中心に結成されました。県内の高校で上位の成績を残していた平成四年春の卒業生が、ソフトボールが大好きなので卒業しても続けようと思い、先輩たちにも呼びかけたのがきっかけです。チーム名は、「栄光」という意味で、メンバーが願いを込めて考えました。

現在、メンバーは十七人。全員が社会人で二十歳前後と、明るくはつらつとしたチームです。監督の鳥山智之さん(幸町)はメンバーが高校生当時、一緒に練習したことがきっかけで知り合い、監督を引き受けました。練習は、毎週日曜日の午前中、大野高校の練習に混じって行っています。でも、みんなが仕事を持

っているため、練習や試合のときに全員がそろわないのが難点です。

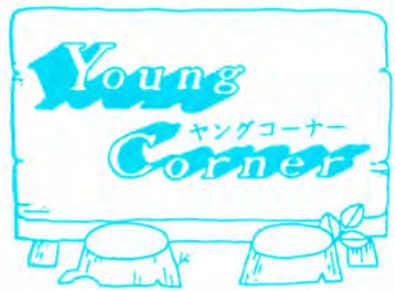
昨年までは、あまり勝てませんでした。それでも今年の六月には、全日本選手権の県予選で見事優勝を果たし、北信越大会へ進みました。惜しくも敗退して全国大会へは進めませんでした。

八月の県民体育大会では、市のチームの主力メンバーとなり、準優勝の成績を残すことができ、大変喜んでいきます。

キャプテンの坂下佳代子さん(柿ヶ嶋)は「全国大会出場が目標です。県内にはチームが少ないので、強くなって上位の大会で他県



のチームと対戦し、いい試合をして視野を広げたいです。新しいメンバーを入れ、世代交代を図ってチームの名前を長く残したいです」と、話してくれました。とにかく、楽しく明るい、元気いっばいのチームです。



インターハイ ソフトボールで三位入賞

三人が所属している北陸高校のソフトボール部は、八月に山口県で開かれた全国高校総体で見事三位に入賞しました。準決勝で、優勝した栃木県の大田原女子高と対戦し惜



しくも敗れましたが、強豪の同部の歴史のなかでも過去最高の成績です。

三年生の前川美香さん(石谷)はセンター、中森弥生さん(中野)はDH、二年生で前川さんの妹の夕起さんはファーストの控えとして出場しました。

三人はそれぞれ尚徳中学校と陽明中学校でソフトボールを始めました。ソフトボールを続けたくて北陸高校に進学しましたが、寮住まいのため二、三カ月に一度しか家に帰れないということです。練習も厳しく、いつもつらい思いをしていましたが、三位入賞ができて我慢してきたかいたがありました。

三人は「先輩より良い成績が残せてうれしかったです。県外の強いチームと試合ができていい思い出になりました」と、日焼けした顔がさわやかでした。

前川美香さん

中森弥生さん

前川夕起さん



私の場合、し尿くみ取りの申し込みをし、その後、二回催促をしましたが、結局くみ取るまでに約一カ月かかっています。どういう理由でこんなに遅れるのでしょうか、大変迷惑しています。

くみ取りは、その必要があるから申し込みをするものです。少なくとも、申し込んでから十日くらいでお願いができないものか、行政からみた理由をお聞かせください。

(匿名希望)

私もひとごと



くみ取りについては、申し込み順に、また、家庭の状況を考え実施するよう各衛生業者を指導しています。

業者によっては、各家庭の人数、便槽の大きさと実態を把握していて、どの家は何日くらいでいっばいになるかということをよく知っているので、依頼を受けてもまだ大

すぐくみ取りに来てもらえません

丈夫だと判断し、今回のような結果を招いたものと思われまます。また、盆前の七月から八月、年末の十二月にはくみ取りが集中し、混雑したこと

も原因と考えられます。今後はこのようなことのないよう各衛生業者を指導していくことはもちろんのこと、今回のような事態が生じた場合には、衛生処理場(☎66・

うんちがは

押し花で子供とふれあいを

笹島 ちるの さん(75歳・西山)

笹島さんは、市図書館の夏休み工作教室で、小学生を対象に押し花を使っとうちわ作



りを指導しました。

専用のマットを使って押し花を作るため、花の色が変わらずそのままの色が残るので大変鮮やかです。子供たちも出来上がったうちわに顔をすり寄せて喜んでいました。

笹島さんは、いろいろな花を栽培していて、どうかしてそのまま保存できないものかと、ずっと思っていました。三年くらい前、テレビで色の変わらない押し花の放送を見て、すぐに丸岡にいるその先生の指導を受けました。二年

半の間、毎週一回通ったという事です。この間にインストラクター資格も取りました。うちわ以外にも、皿、箸袋、ブローチなども作ることができまます。

押し花を始めてからは、デザインに興味を持つようになり、気に入ったものは何でも写真に撮るようになったということです。

「子供たちの作品は、楽しい気持ちで押し花によく表れています。私の夢は、城まつりで押し花の入ったうちわを配ることです。今後も、生涯学習として押し花を勉強し、さらには自然を愛し、花を愛したい」と、生き生き話していました。



2153)まで、ご連絡ください。実態把握に努め、各衛生業者を指導いたします。

当施設では、混雑時には施設の処理能力(1日54キトリス)を超えた量を受け入れて処理に昼夜努力しています。施設は稼働開始三十三年を経過し、老朽化が著しい状態です。施設更新の整備計画を進めておりますので、ご理解ください。(衛生処理場長)

投稿規定

市政についての質問や意見などを、八ガキでお寄せください。「住所・氏名・年齢・電話番号」を必ずお書きください。紙上匿名は自由ですが、住所・氏名のないものは採用できません。

原文を一部要約することがあります。
あて先は、「☎912 大野市天神町一」市役所秘書広報課広報広聴係」です。

お知らせ

●消火器の悪質業者にご用心

最近、県内で県外の消火器点検業者が、普段から事業所に入入りしているような言動で、「消火器の点検にきました」と訪れ、先に契約書にサインを求め、十分な点検もせずに高額な手数料を請求するという事例が相次いで発生しています。

幸いにして、大野地区管内では、まだ被害事例はありません。このようなことが起きないように、次の事項に十分留意してください。

①消防設備などの点検を申し出た業者が不審に思われる場合、はつきり断る。

②契約書にサインを求められなくても絶対にしない。

③所在が明らかで信頼のできる業者に依頼する。

④必要に応じ、消防設備士免状などの提示を求める。

※一般の消費者と違って、事業所には、訪問販売等に関する法律に規定されているクーリング・オフ(無条件解約)制度は適用されませんのでご注意ください。

大野地区消防本部

いい汗流した テラル高原テニス響'95



8月26・27日、奥越ふれあい公園を中心に九頭竜テラル高原テニス響'95大野大会が開かれました。市内外から約160人のテニス愛好者が参加。初級者教室でレベルの高いレッスンを受けたり、ダブルス団体戦で初対面の人たちとチームを組んで交流を深めたりしました。和気あいあいとテニスを楽しんだ2日間でした。

越美北線の愛称「九頭竜線」に決定



越前大野鉄道部発足5周年を記念して募集した越美北線の愛称が「九頭竜線」に決定しました。県内外から435件の応募があり、37件と最も多かった「九頭竜線」が選ばれ、抽選で脇本真希さん（中保）と中川忠男さん（福井市）に記念品が贈られました。今後は、時刻表や駅の案内にも越美北線「九頭竜線」と表示し、PRされます。

秘書広報課広報広聴係 ☎66-1111

長寿を祝って 市長らが122人を慰問



9月15日の「敬老の日」にちなんで、市では9月1日から5日間、今年、白寿や米寿などを迎える高齢者122人を慰問して長寿を祝いました。幸町の高山市松さん（95歳）を訪問した市長は、「元気で長生きしてください」と記念の敷毛布をプレゼント。最近足腰が弱くなったということですが、長い人生の思い出話などをしっかりした口調で話していました。



自立する消費者を目指して 消費生活のシンポジウム

8月30日、有終会館で「自立する消費者を目指して」をテーマに、奥越地区消費者行政連絡会シンポジウムが開かれました。奥越地区の主婦など約250人が参加。若手漫才コンビが悪徳商法などを小話で紹介。くらしのアドバイザーらによるパネルディスカッションでは、いろいろなたらブルの対処法などを検討して、自覚を深めました。



越美北線と乗合バスに乘ろう 沿線から六呂師高原に集合

越美北線と乗合バスに乘る運動を進める会は8月27日、利用促進を図るため列車とバスに乗って参加するイベントを行いました。市外から越美北線で越前大野駅に到着した人と市民約百二十人が参加。バスで六呂師高原へ行き、パーベキューをしたりミニ動物園・自然保護センターを見学したりして夏の終わりの一日を楽しく過ごしました。

話題の広場

話題の広場



9月2・3日、真名川憩いの島で大野青年連絡会のヤングフェスティバル'95が開かれました。「集まれ、われらの大家族」をテーマに親子を中心にキャンプを実施。ごみ袋五十枚をつなぎ合わせて作ったソーラーバルーンが揚げられ、子どもたちは水を入れたペットボトルを飛ばす「水ロケット」で飛距離を競いました。

親子で楽しんだヤングフェスティバル



中野工業団地に 大野木工団地完成

市土地開発公社が造成した中野工業団地に大野木工団地協同組合の施設が完成し、9月4日、落成式が行われました。敷地は約6,400平方メートルで、工場は3棟延べ1,960平方メートルです。同組合は、市内の家具や建具の6業者で昨年10月に結成、今後は共同で製造や施設導入なども行います。この操業は市内の3工業団地で初めてです。

身近な話題をお知らせください。



遠距離生徒の通学に 尚徳中スクールバス更新

尚徳中学校のスクールバスが老朽化し、故障がちになったため更新されました。車体はクリーム色にピンクと赤のラインが入ったモダンなデザインで、定員は11人増えて66人。南六呂師、金山などの遠距離の登下校や市立幼稚園・小中学校の社会見学などに使われます。大型になり定員が増えたので、ゆったりとした通学が可能となりました。



興味深く聞き入った 「吉村昭氏と語る会」

9月8日、市民会館で『天狗争乱』の著者「吉村昭氏と語る会」が開かれました。文学や歴史に興味のある市民約百二十人が参加。吉村さんは、執筆するにあたり大野を訪れ、天狗党の足跡を詳しく調査、その模様を話してくれました。参加者は、当市と関係の深い昔の事件について、いろいろと熱心に質問をしていました。



市シルバー人材センター 市の玄関口を清掃奉仕

9月5日、市シルバー人材センターに登録している会員のお年寄りたち150人近くが、JR越前大野駅周辺の清掃奉仕を行いました。駅舎内はすす払いやトイレ掃除、ガラス磨きをして、すっかりきれいになり、駅前の街路樹もせん定されて、さっぱり。会員たちは日ごろ慣れた手つきで、てきぱきと作業をしました。

お知らせ

10月



●市民会館の 予約申し込み

平成8年度(平成8年4月1日～9年3月31日)の市民会館の使用予約を次のとおり受け付けます。

電話での予約は一切応じません。ご希望の人は、直接、市民会館までお越しください。(休館日に注意)

受付開始 10月13日(金)午前8時30分

休館日 毎週月曜日、国民の祝日の翌日、年末年始

●児童センター 四館合同一泊研修

六呂師高原の自然の中で秋を満喫し、新しい仲間と楽しく過ごしましょう。

期日 10月28日(土)～29日(日)

場所 奥越青少年自然の家

対象者 小学1年生～6年生

定員 先着100人(各児童センター25人)

参加費 1000円

申込期間 10月6日(金)～10月

14日(土)
申込・問合せ先 最寄りの児童センターまで

●難病等特別見舞金

1年以上市内に住み、6カ月以上入院や通院で難病の治療を継続している人に、特別見舞金が交付されます。該当する人は、保健センターにある申請書を10月25日(水)までに提出してください。

申請・問合せ先 保健センター
1(☎65・7333)まで

●年金の無料相談

国民年金、厚生年金、農業者年金に関する無料相談が行われます。

年金の受給に関すること、保険料の納付について、制度についてなど、年金に関することならどんなことでも相談を受け付けます。

お気軽にお越しください。

★日時 10月17日(火)午前10時～午後3時

場所 大野織物工業協同組

合

★日時 10月28日(土)・29日(日)

午前9時～午後4時

場所 上庄農協本所(JAフェスタIN上庄会場内)

★日時 11月11日(土)・12日(日)

午前10時～午後4時

場所 有終会館(産業フェア会場内)

問合せ先 市役所市民課年金係(☎66・1111内線456)まで

●大野准看護学院
入学生募集

あなたも准看護婦(士)を目指しませんか。大野准看護学院では、次のとおり入学生を募集しています。

人数 男女合わせて15人
資格 中学卒業程度
入学試験 第一次10月18日(水)午前9時 第二次12月5日(火)午前9時

試験科目 国語・理科(生物)・面接

修業年限 2年

申込・問合せ先 大野准看護学院(篠原117-6-1 ☎66・4671)まで

●「浄法寺山」 市民登山募集

日時 10月10日(火)午前7時

集合場所 市役所前
コース 市役所～清水小場～

交通安全



子供を守るのは、 お母さんドライバー

県内の免許保持者の4割以上が女性で、年々増加の傾向です。女性も家庭や職場で車を使用する機会が増え、車社会における責任も大きくなってきています。特に、子供を乗せる機会が多いお母さんドライバーは子供の安全を守る責任と、子供に対する交通安全教育の面で大きな役割を担っています。3歳から9歳までの子供

の死因のトップは交通事故です。いたいけな幼児が、一瞬にして尊い命を失うことは、本当に痛ましく悲しいことです。子供を守るためには、交通安全に対する日ごろのしつけが必要です。車に乗せる時は、後部座席でチャイルドシートを使用し、シートベルトを着用させましょう。その時には、どうして助手席は危険なのか、シートベルトはなぜ必要かを分かりやすく繰り返し教えましょう。「だめ」「危ない」など抽象的な言葉だけでは、理解できません。そして、お母さん自身も安全な運転に心掛けましょう。

冠岳く浄法寺山(往復)
交通 清水小場までは、各自の自動車。少人数はご相談ください。

服装・持ち物 長袖シャツ・長ズボン・昼食・し好品・雨具・防寒具・水筒など

会費 100円

申込・問合せ先 市教育委員会体育課(☎66・1111内線532)まで

●商品被害110番

奥越地区消費者行政連絡会では、商品売買契約などのト

ラブルや商品の安全に関する相談などを受け付ける商品被害110番を「みんなの消費生活展」で開設します。

相談は、会場でも受け付けます。お気軽にご相談ください。

日時 10月14日(土)午前11時～午後5時・15日(日)午前10時～午後5時

電話番号 ☎66・6980

場所 ショッピングセンターリブレ3F

問合せ先 市役所生活環境課(☎66・1111内線462)まで

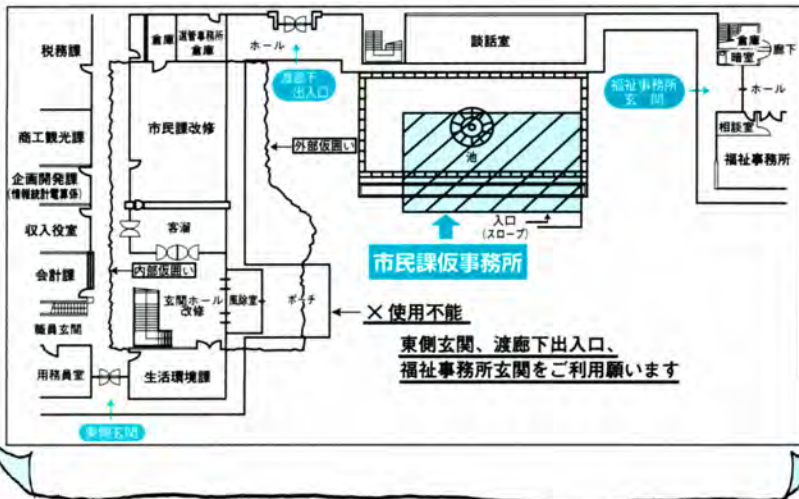
市民課事務室が移転しました

9月号でお知らせしたとおり、市民課事務室のオープンカウンター化と玄関ホールにイトヨの水槽を設置する工事を行っています。このため、9月25日に市民課が仮事務室に移転しました。仮事務室は、庁舎前駐車場西側に設置したプレハブの建物です。住民票や戸籍謄抄本の交付事務のほか、国民年金、健康保険などの市民課で行う事務はすべてこの仮事務室で行っています。

玄関ホールも改修するため正面玄関の使用ができません。市民課以外の課などにお越しの方は、本館東側の玄関や渡り廊下出入口、福祉事務所玄関をご利用ください。

1階の廊下は、工事のためにビニールシートで囲いましたので、通行には十分ご注意願います。

期間は、11月下旬までを予定しています。ご迷惑をおかけしますが、ご協力ください。



●市総合文化祭 展示作品募集

文化祭実行委員会では、11月1日から3日まで開かれる第29回市総合文化祭の展示作品を募集しています。
写真・その他(出品点数や作品の規格は自由)
搬入 31日(火)午後
出品料 無料
締切 10月13日(金)

●市民バウンドテニス大会参加者募集

申込・問合せ先 事前に市教育委員会社会教育課文化係
(☎66・1111内線542)まで
日時 11月5日(日)午前8時30分
場所 小山小学校
対象 市民
種目 男女別個人戦(女子は一部と二部)・男女混合夕

●紅葉の経ヶ岳 登山募集

ブルスとともにリーグ戦参加費 10000円(弁当・保険料含む)
締切 10月19日(木)
申込・問合せ先 市バウンドテニス協会事務局松井慶子さん(篠座1-48 ☎65・5759)まで
日時 10月15日(日)(雨天時10月22日(日)) 午前5時受付

●大井・明後用水が断水します

真名川から取水している農業用水路が、かんがい排水工事のため一時断水します。
期間 10月1日(日)～11月30日(木)
影響区域
〔大井用水〕上庄の一部で真名川と清滝川の間
〔明後用水〕菖蒲池・中保・堂本・友江・吉

●勤労青少年ホーム 大極拳教室

問合せ先 市役所農務課農村整備係(☎66・1111内線311)まで
日時 10月23日(日)～11月13日(日)

●青年海外協力隊 平成7年度秋募集

青年海外協力隊は、国際協力事業団が実施している政府事業です。開発途上国の人々の新しい国造りのために、あなたの可能性を試しませんか。
応募資格 20歳から39歳までの日本国籍を持つ人
派遣職種 農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツの7部門約160職種
派遣期間 原則として2年間
説明会 県民会館で10月20日(金)午後6時30分・11月11日(土)午後2時・11月24日午後6時30分
募集期間 10月15日(日)～11月30日(木)

申込・問合せ先 福井県民生活部国際交流課(☎0776・22・1687)まで

私の宝

長年、書きつづった数十冊の日記帳。しかし、飯田一男さん(73歳)の宝は、この日記帳ではなくて、日記を書くことや短歌を作ることなのです。飯田さんは、自分にとって宝とは現実の生活に役立つもので、日記を書くことや趣味などのように自分自身を象徴し、生かすものであると考えています。

日記は、昭和二十四年に結婚して以来、毎日欠かさずつけています。一日一日の平凡な生活の中でも、感動し

たことなどを文字に表すことによつて、十年前の今日は、どんなことがあったのか、去年の今日は、どんなことに感動したのか、日記を見ればすぐに分かります。そして毎日の終わりには、俳句や短歌を作り、日記と同様に記録しています。

飯田さんは教師をしていたので、生徒に「日記をつけなさい」と、ずっと

10 日記は心の宝(書く人生)です

飯田 一男さん(元町)

言い続けてきました。このため長い期間、毎日、日記をつけることもごく普通のことだと考えています。今でもクラス会があると、教え子から日記の話が必ず出ます。その声を聞くこと教師としての生きがいを感じるそうです。

小学校六年生の児童に俳句を作らせて、これを題材に国語の研究授業をしたこともあります。これは、四十年余

の教員生活でも、ほかに見たことがなく、よい思い出になっているということ。最後は「昔から継続は力なり」と言われるように、この力こそが宝だと私は思っています。このような考えで書き続けていることは、私の誇りです」と話して、一首紹介してくれました。

「終着も間近にせまりし身なれども
ひと日ひと日を忘れざらめや」



市民のうごき

	9月1日現在	前月比
世帯数	11,445世帯	12世帯
人口	41,642人	3人
内訳	男	△3人
	女	6人
8月中の異動	転入	47人
	転出	62人
	出生	40人
	死亡	22人

市内の交通事故状況 (年頭からの計)

件数内訳	平成7年 8月末	平成6年 8月末	増減
総件数	367件	374件	△7件
人身事故	103件	110件	△7件
	0人	1人	△1人
死者	137人	156人	△19人
傷者	264件	264件	0件
物損事故			

表紙のよは

良質米として定評のある「大野米」の取り入れもピークを過ぎました。さわやかな秋風の吹く九月十三日、中核農家の帰山安夫さん(48歳、下唯野)も、刈り入れに大忙し。今年には約十五畝を刈り取りした大規模農家です。収穫の喜びは農家ならではです。

編集後記

今月は農業問題特集。食は私たちの基本です。農家だけではなく、消費者の皆さんもぜひ一緒に考えてほしいと思います。取材させていただいて印象的だったのは、どの人も生き生きと主体的に取り組んでいるということ。明るい展望もあると確信しました。



本紙の先月号には「大野市のイメージアップを図るために」というテーマで、市民の持っているアイデアや施策を「市長

へのメッセージ」という形で提言してほしいとの広報が乗っていた▼折り込みで用紙まで各家庭に届けられたから、意見を書いた市民も少なくないと思う。私も乏しい頭を絞って一文をまとめ投函した次第である▼「今の太野はなんとかならんのか」というような漠然とした形での不満を積もらせている市民はかなりいる▼わがまちのイメージアップを望まないものはいない。どんな内容のメッセージが寄せられたのか楽しみであり、なるべく早く本紙などに公表してほしい▼市民の声は、さまざまであり、ほんのアイディアにすぎないかもしれない。取捨選択して、行政の事業にまで高めていくのは為政者の手腕である▼あれもやる、これにも手をつけるというのではなく、軸足をしっかり踏みしめて、筋の通った施策を積み重ねていってほしい。つまり、一貫性、方向性を持ってほしいということである▼メッセージには書かなかつたが、常日ごろ考えていることの一つは、県内でも花に力を入れている市町村は少なくないが、それにも増して大野を花の名所にしたい―しかも欲張って四季折々に花が咲き乱れ、その花を愛する人が集まってくるにぎわう、そういう大規模な花園をぜひ実現させてほしいという願望である▼花には言葉があり、人の心の琴線にまで届くメッセージとなる。

(A)